



2021年8月24日
イオン株式会社
イオンリテール株式会社
イオントップバリュ株式会社

新型トレーの採用で、使い捨てプラスチック使用量削減 「トップバリュ 環境にやさしいMSC認証 からふとししゃも」発売

イオンは8月25日（水）より、持続可能な漁業で獲られた天然の水産物であることを示すグローバル認証のMSC認証を取得した「トップバリュ 環境にやさしいMSC認証 からふとししゃも」を全国の「イオン」「イオンスタイル」「マックスバリュ」等、約1,200店舗で販売します。



本商品は世界で初めてMSC認証取得した「からふとししゃも」を使い、2017年に発売しました。科学的に管理された漁業により持続可能な漁業だけでなく、丸々と大きく脂ののった魚体の漁獲にもつながり、「食べ応えがある」と好評いただいていたが、MSC認証制度に基づいた資源保護を目的に2019年から禁漁期間に入ったことにより取り扱いを一時休止していました。

このたび、漁獲解禁による商品化にあわせて、おいしさそのままに「イオン プラスチック利用方針」に沿った環境配慮や資源の有効活用にも新たに取り組めます。

《「トップバリュ 環境にやさしいMSC認証 からふとししゃも」の特長》

➤ **新型トレー採用で「ストロー」の使用を無くし“プラスチック使用量削減”**

プラスチックごみ削減の取り組みとして、ストローを使用しなくても商品の見栄えの良さを維持できるトレーを新たに採用します。

また、子持ちからふとししゃも（8尾）に使用しているトレーには、再生原料を使用することで、年間約150万本のプラスチックストローとあわせて、約25tのCO2削減につなげます。



➤ **子持ちは卵の割合15%超えの魚体を厳選、栄養価に着目し、卵なしも新たに商品化**

子持ちからふとししゃもは、食べたときのプチプチ感が十分に味わえるよう卵の割合が15%超の魚体を厳選して使用しています。

卵なしはカルシウムが多く、ふっくらした身の食感と噛むたびに、あふれる脂のおいしさに着目し、新たに商品化します。



今後もイオンは、限りある資源や環境に配慮した商品の企画・販売を通じて、日本の食文化を未来へつなげてまいります。

【販売概要】

発 売 日：2021年8月25日（水）

販 売 店 舗：全国の「イオン」「イオンスタイル」「マックスバリュ」等、約1,200店舗※1

原料原産地：アイスランド

加 工 地：鹿児島県

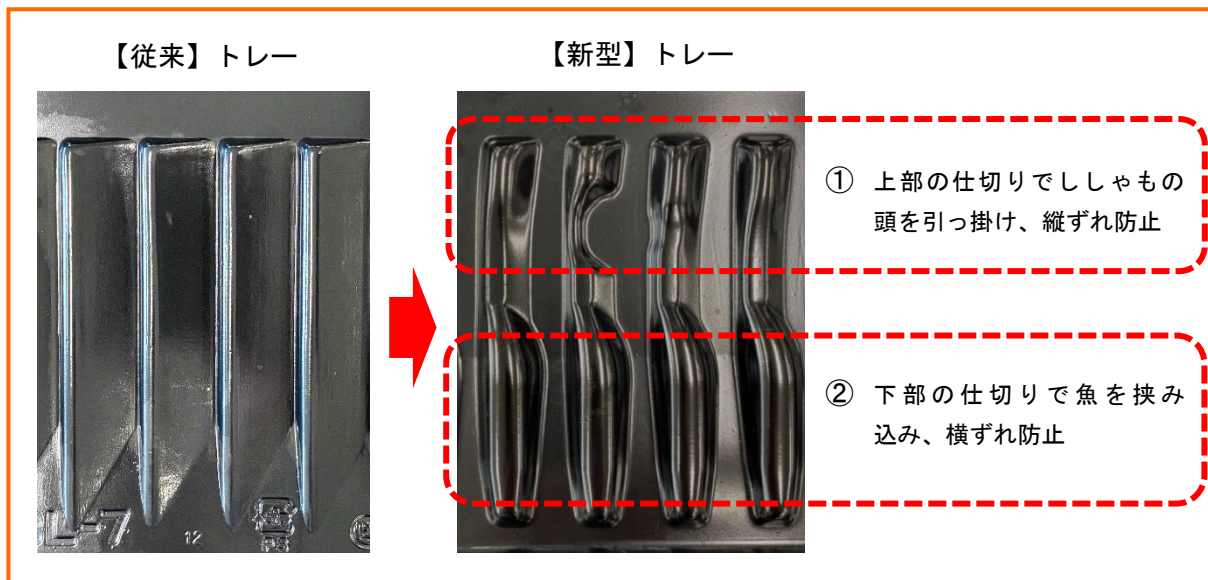
品 名：「トップバリュ 環境にやさしいMSC認証 からふとししゃも」

① 子持ちからふとししゃも（8尾）：本体価格298円（税込321.84円）※2

② 子持ちからふとししゃも（5尾）：本体価格198円（税込213.84円）※2

*子なしからふとししゃも（6尾）は、本体価格198円（税込213.84円）※2になります。

【新型トレーについて】



※1：一部取り扱いがない店舗があります。

※2：軽減税率（8%）対象商品です。単品での購入の場合、小数点以下が切り捨てになります。

ご参考

■MSC認証・ASC認証取得魚種について

イオンは、「イオン持続可能な調達方針」に基づき、グローバル認証商品を国内最大級の品揃えで展開しています。（時期や地域、店舗によって、取り扱い魚種・品目は異なります。）

2021年8月24日時点

【MSC認証 29魚種48品目】

アブラカレイ	イエローテール フラウンダー	オースト タイガーエビ	スケソウダラ	ズワイガニ
ホタテ貝	ロブスター	紅鮭	真タラ	浅羽カレイ
北国赤エビ	マス	白鮭	カツオ	メバチマグロ
ニシン	からふとししゃも	ビンチョウマグロ	ランプフィッシュ	黄金カレイ
赤魚	カラスカレイ	ブルーホワイ ティング	キハダマグロ	生カキ 岡山県虫明産
銀タラ	クロマグロ	縞ホッケ	カナダマツイカ	

※MSC (Marine Stewardship Council : 海洋管理協議会) は、減少傾向にある世界の水産資源の回復を目指し、1997年に設立された国際的な非営利団体 (NPO) です。認証制度と「海のエコラベル」を通じて、持続可能な漁業の普及に向けた取り組みを行っています。

【ASC認証 11魚種22品目】

アトランティック サーモン	バナメイエビ	パンガシウス	生カキ	銀鮭
トラウトサーモン	ムール貝	ブリ	アワビ	カンパチ
アサリ				

※ASC (Aquaculture Stewardship Council : 水産養殖管理協議会) は、環境に大きな負担をかけず、地域社会や人権にも配慮している「責任ある養殖水産物」の普及を通じ、養殖産業を持続可能なものに変革することを目的とした「ASC認証制度」を管理している団体です。WWF (世界自然保護基金) と IDH (オランダの持続可能な貿易を推進する団体) の支援のもと、2010年に設立されました。

■循環型社会の実現に向けたイオンのプラスチック利用方針

「イオン プラスチック利用方針」

イオンは、脱炭素社会の実現に向けて、持続可能なプラスチック利用に取り組みます。店舗・商品・サービスを通じて、全てのステークホルダーの皆さまとともに、脱炭素型かつ資源循環型の新たなライフスタイルの定着を進めてまいります。

1. 事業活動における資源の無駄使いや使い捨て型の利用を見直し、使い捨てプラスチックゼロを目指します。
2. 必要なプラスチックは化石由来から環境・社会へ配慮した素材へ転換します。
3. 店舗を拠点に使用済プラスチックの回収・再利用・再生する資源循環モデルを構築し、お客さまとともに持続可能な資源利用に取り組みます。

<目標> 2050年CO2排出量ゼロの持続可能なプラスチック利用を目指し、

- ◆ 2030年までに、使い捨てプラスチック使用料を2018年比で半減します。
- ◆ 2030年までに、全てのPB商品で環境・社会に配慮した素材を使用します。
- ◆ 2030年までに、PB商品のPETボトルを100%再生又は植物由来素材へ転換します。